

葛城ゼミ

- ◆ 研究テーマ：経済の哲学
- ◆ 開講時限：月曜日 5限
- ◆ 人数：4回生3人 3回生5人
男女比（全員男）
- ◆ 論文：（自由）
テーマ例（The fallacies of modern economics）
- ◆ 飲み会頻度：年に4回程度

授業(形式・内容等)

ディスカッション形式

・前期

テーマ”Is the West History?”

指定教科書（英語）を基に輪読・ディスカッション

・後期

各自の興味に基づいた個人発表 or 前期と同様

先生ってどんな人？

英国紳士、西洋文化やワインに詳しい

英ケンブリッジ大学 The Cambridge Social Ontology Group の一員

先生からひとこと

英語とディスカッション能力を身に着けたい、やる気のある人を募集しています。

ここがポイント



- ・自分の意見を述べ、人の考えを聞く訓練
- ・経済の根源的な特質を考察する
- ・西洋文化について考える

雰囲気(授業中や授業外も)

自由で和気あいあいとしています。

どんな人が先輩？(現ゼミ生の特徴やOBの進路など)

- ・自由な人が多い（ゼミと個人活動のメリハリがしっかりしている）
- ・OBの進路
大手金融機関（三井住友海上グループ、みずほ情報総研等）
公認会計士

私たちのゼミの長所

- ・論理的に考え、伝える能力が身に付く
- ・”本当の西洋“の感覚がつかめる
- ・ミクロやマクロ経済のアプローチとは異なった方法で、この世界を理解できる
- ・英語に触れる機会が増える
（有志で英週刊新聞”The Economist”の読書会も行います。）
- ・年に2回、Supervision（個人面談）が予定されており、先生が相談に乗ってくださいます。

私たちのゼミの短所

- ・飲み会が少ない
⇒飲めない人 Welcome です。
飲みたい人は自主的にどうぞ。
- ・男女比に偏りがある
⇒今後改善される予定です。

